

第71回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会

第65回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会

ミキプルーンスーパーカレッジバレー2018 出場チーム及びシード決定方法（関東）

①出場チーム決定方法

- ・東日本インカレにおいてベスト8以上の結果を残したチームには、自動的に全日本インカレ出場権が与えられる。

《男子》

早稲田、中央大、明治大、日体大、順天堂、筑波大、東海大、慶應義塾（計8チーム）

《女子》

筑波大、青山学院、日女体、日体大、順天堂、東海大、東女体（計7チーム）

- ・今年度出場枠は、関東学連枠（※2年ごとに登録校数に基づき決定）が男女共に13枠、東日本インカレベスト8チーム枠が男子8枠、女子7枠となっている。先述の通り、東日本インカレベスト8チーム枠は東日本インカレの戦績によって自動的に決定される。関東学連枠については、東日本インカレでベスト8に入っていないチームの中から、春季・秋季リーグで獲得したポイントの総数が高い順に13チームを選出する。
※男子の出場枠数は合計21枠（関東学連枠13+東日本インカレベスト8チーム枠8）
※女子の出場枠数は合計20枠（関東学連枠13+東日本インカレベスト8チーム枠7）

②ポイントについて

春季リーグ戦、秋季リーグ戦の2つの大会の順位をもとに以下の内訳のようにポイントを振り分ける。

【春季リーグ戦】

《男子》

- ・1部1位～2部12位にポイントを与え順位をつける。
- ・1部1位には24点を与え、以降1点ずつポイントを下げ、2部12位を1点とする。

《女子》

- ・1部1位～2部8位にポイントを与え順位をつける。
- ・1部1位には20点を与え、以降1点ずつポイントを下げ、2部8位を1点とする。

【秋季リーグ戦】

*男女共に春季リーグ戦の1.5倍のポイントを与え、順位をつける。

《男子》

- ・1部1位～2部12位にポイントを与え順位をつける。
- ・1部1位には36点を与え、以降1.5点ずつポイントを下げ、2部12位を1.5点とする。

《女子》

- ・1部1位～2部8位にポイントを与え、順位をつける。
- ・1部1位には30点を与え、以降1.5点ずつポイントを下げ、2部8位を1.5点とする。

※リーグ戦の結果における点数の振り分けについて、入替戦前の順位により振り分ける。

※ポイントが並んだ場合は、秋季リーグ戦の順位によって決定する。

③全日本インカレシードチーム決定方法

- ・男女ともに第1シード～第16シードまで、前年度の結果で所属学連へシード枠が与えられる。
- ・春季、秋季リーグ戦のポイント獲得総数が1番高いチームから順に、シード枠を与える。

《男子》

第1シード、第2シード、第3シード、第4シード

第5～8シード 3枠

第9～16シード 3枠 (計10枠)

《女子》

第1シード、第2シード、第3シード

第5～8シード 0枠

第9～16シード 3枠 (計6枠)

※ポイントが並んだ場合は、秋季リーグ戦の順位によって決定する。